



Kawasaki Robot e-News はカワサキロボットのお客様に有益な情報やホットな話題を提供する隔月の電子情報誌です。

## グローバルサービス会議

今回で第6回を数える本会議は、中国(KRCT)、台湾(TKRC)、韓国(KMSK)など全世界の海外販社から川崎ロボットサービスに携わるメンバーが集い、去る2月8、9日の2日間明石工場にて開催されました。

全世界の川崎ロボットグローバルスタンダードを目標に、顧客情報、市場情報、特殊ツール、予防保全など共有できる技術の交換や、特殊環境でのサービス技術の交換などについて活発な討議を行い、顧客の立場に立ったCS活動がどの国のお客様にも提供できるよう積極的な意見交換が行われました。

これまで各種新型サービスメンテナンスツールを開発してきましたが、新たなツールの開発や、サービススキル向上に向けて一層活動強化する必要があることを再認識し2日間の幕を閉じました。

引続き、海外販社参加のもと、第5回職場改善活動発表会を行い、発表態度やプレゼン内容は勿論の事、テーマ選定における経緯や現状認識・必然性、顧客ニーズの把握、問題点の克服、活動結果実績など評価した結果、発表8チームの中で「サービス営業マン活動」のテーマが最優秀賞を受賞しました。



## インド展示会

去る2月9～11日、インドのニューデリー市でクリーンエネルギーをテーマにした展示会IETF (International Energy Technology Fair)が開催されました。高度経済成長を継続するインドではエネルギー関連機器への関心も高く、会場は多くの来場者でにぎわいました。



川崎グループからはプラント・環境カンパニー、車両カンパニー、ガスタービンビジネスセンター、ロボットビジネスセンター、(株)アーステクニカ、川重冷熱工業(株)、川崎油工(株)、7部門が参加しました。ロボットビジネスセンターはF S J (Friction Spot Joining = 摩擦スポット接合) のパネル展示を行い、その高い技術力をアピールしました。

F S Jはアルミ合金の接合で95%以上の省エネができる画期的な新技術です。詳しくはウェブサイトをご覧ください。 (<http://www.khi.co.jp/robot/product/fsj.html>)

## 国内営業紹介

名古屋ロボットセンターは、総勢14名の営業マン及び女性スタッフで運営をしており、東海、北陸、長野県南部までのお客様を担当させていただいております。大手自動車メーカーを筆頭に自動車産業、航空機産業、各種一般産業と多岐にわたる業種があり、これまで3大経済圏の一角として日本経済の発展を支えてきました。



2008年のリーマンショックによる影響を最も大きく受けたエリアではありましたが、昨年夏以降は、各種の自動化のご相談が増加しており活況を取り戻してきております。

当地域での、溶接、ハンドリング、塗装・シーリング、加工組立、その他自動化のご相談がありましたら是非ともお声をお掛け下さい。当ロボットセンターには、デモ機も配備されており、お客様に最適なロボット自動化を提案させていただきます！

川崎重工業 (株) ロボットビジネスセンター  
〒673-8666 兵庫県明石市川崎町 1-1  
電話 (078)921-2946 Fax (078)923-6548



(株) カワサキマシンシステムズ  
関東支店(03)5807-7171 中部支店(0561)63-6800  
関西支店(078)921-1551 広島支店(082)286-1711